



# 安全だより

第31号

平成29年5月発行

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター

安全管理委員会

## 立石委員長挨拶

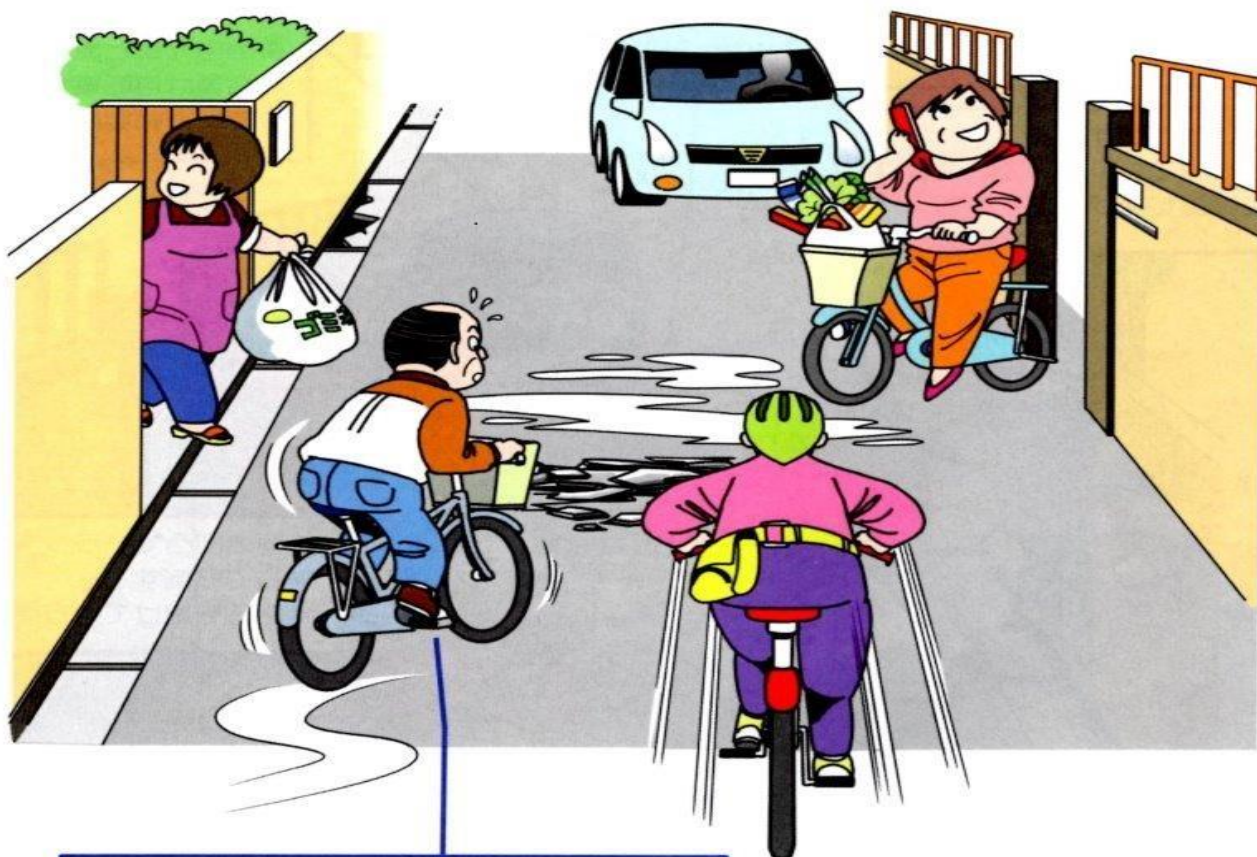
野山の木々も艶やかなこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。平成29年度がスタートしました。

「災害0」を目指し、危険を予測する安全意識の向上を図るために、危険予知活動を柱に、潜在危険要因の洗い出し・対策を会員の皆様と一緒に取り組んでまいりたいと思います。

どうか今年度も、よろしく願いいたします。

さて下記の図をご覧ください。

図の中に潜んでいる危険を発見して、「**自分が怪我をする**」「**人や物に損害を与える**」と思える事柄をできるだけ多く洗い出してみましよう。これが、危険（**Kiken**）予知（**Yochi**）訓練（**Training**）略して「**KYT**」です。



あなたです！危険を予測してください。

解答は次号に発表いたします

# 多発する高齢者の交通事故について

最近、高齢者による自動車・自転車による交通事故が多発しております。事故を起こしたくて乗り物を利用している人は誰もおりません。それでも無くない事故について、事故当事者（加害者・被害者）にならないためにどうしたらいいのでしょうか？皆さんも一緒に対策を考えてみましょう！

## 1. 自動車・自転車、乗り物の点検・整備は大丈夫でしょうか？

☆乗る前に必ずチェックしましょう。（ブレーキ・ライト・車輪の空気圧等々）

## 2. 運転にあたり平常心ですか？

☆ハンドルを握る時、絶対事故を起こさないことを意識し、急ぐことによる無謀運転・交通ルール無視等、自己中心の運転はやめましょう。

## 3. 周囲の状況を的確に判断できていますか？

☆混雑時、信号の変わり目、路線の変更時、信号のない交差点等、他の車・自転車・通行者が予測できない動きがあります。落ち着いて状況判断をし、安全確認をしてから乗り物の操作をしましょう。自己予測による「～だろう運転」を慎み、急がず、慌てず、落ち着いて行動しましょう。

## 4. 体調管理ができていますか？

☆人間の体も日々老化しています。恐いのは自覚症状がない場合です。毎日、視覚・聴覚・触覚・嗅覚・反応速度のセンサーチェックを行い「異常なし」の健康体を確認しましょう。

## 5. 思いきってほかの交通機関を利用してみましょう！

☆立場の違いがあり一概には考えられませんが、時には電車・バス・タクシー等自分で運転しないことも選択肢としていかがでしょうか？



健康診断受診調査について回答し、ご提出をお願いいたします。  
提出方法は①本人が持参する②FAXで送信する③郵送する  
(切手は本人負担)

## 1. 東大和市シルバー人材センター事故発生件数

(平成28年4月～平成29年3月)

※シルバー保険適用の内訳です。

減らそう災害



守ろうルール

No.	分類	経験 (年)	発生 (月)	事故の型 (現況)	傷害の内容	通院 (日)	入院 (日)
1	就業中	2	5	その他(除草中)	帰宅し病院へ行き熱中症の診断		1
2	途上	3	6	転倒(自転車運転中)	上股骨折・頭部打撲		5
3	就業中	16	6	転倒(段差躓き)	下 股(創傷)	14	
4	〃	1	7	その他(除草中)	手指(右)痛め(捻挫)	30	
5	途上	11	9	転倒(自転車運転中)	頭 部 創 傷	10	
6	就業中	8	9	転落(三脚使用中)	背 中 骨 折		28
7	〃	8	9	蜂・犬・蛇等に	下股・上股スズメバチに刺され	1	
8	〃	1	9	〃	顔面スズメバチに刺され	1	
9	賠償	1	6	プラスチックの花瓶が下にあったコーヒーカップに落下し、コーヒーカップが割れた。			
10	〃	4	平成29 1	石油ストーブに灯油を給油したところ、ストーブ内にて突然発火したため、消火器を使用して消火を行った。その際、消火剤がストーブ内に入り使用不能となった。(火災報知器作動)			
11	〃	2	平成29 3	植木剪定枝おろし中、切った枝の穂先が地面につき、支点となり、切り口がジャロジーに当たり一部が割れた。			

## 2. 東大和市シルバー人材センター年度別 事故件数



年	就業中	就業途上	賠償	合計
23	7	3	1	11
24	5	1	4	10
25	6	4	0	10
26	12	0	1	13
27	4	2	2	8
28	6	2	3	11

- ・始業時のミーティングにおける危険箇所の共有化を図る。
- また、班長による就業中の声かけ運動を実施しましょう。

## 3. 平成29年度 安全管理委員会活動実施計画

- ・平成29年度も、会員皆様の安全を図るべく、啓蒙活動に取り組んでまいります。皆様のご理解と、ご協力をお願いいたします。

活動計画は、当センターの「安全対策基本計画」より抜粋し立案しております。

基本計画	実施計画
委員会開催	活動の要になる各事項を委員会により決定する。
安全就業パトロール	不安全状態・行動などを指摘し、各職群をあるべき姿にし、事故の未然防止を図る。
安全就業基準	基準に従い保護具、器具類などの使用可否を調査する。
会員の健康管理	健康診断の受診を促し健全な身体作りのPRをしていく。
安全講習会	運転時に起こりうる危険を体験し、危険予測能力や安全意識の向上を図る。 (自転車シミュレーター講習等)
安全学習	危険予知活動を通し、職群の安全意識の向上を図る。
安全意識の啓発	安全だよりの発行や安全標語募集を行う。



# 平成29年度安全就業標語 最優秀賞作品決定！

7月の安全就業強化月間に向け、本年1月に全会員に対し募集した安全就業標語全77作品から安全管理委員会にて厳正な選考の結果、次の作品が選ばれましたのでご紹介いたします。

テーマ1

「転倒・墜落・転落事故防止」(財団テーマ)

東京しごと財団選考最優秀作品

**自覚せよ 自分の体力 身のこなし**

東村山市シルバー人材センター 小林 茂男

東大和市シルバー人材センター選考による最優秀作品

**慣れと過信は紙一重！「基本に戻り安全確認」**

桜が丘B班 村上 進

東大和市シルバー人材センター選考による優秀賞

**転倒・転落・心の油断 常に先読み スイッチオン**

新堀A班 福田 一彦

**疲れたときこそ注意しよう あなたの周りの 小さな段差**

蔵敷B班 立石 孝義

テーマ2

「各地の実情に合わせて設定したもの」

東京しごと財団選考最優秀作品

**安全は 声掛け 呼び掛け 心掛け**

あきる野市シルバー人材センター 小塚 和

東大和市シルバー人材センター選考による最優秀作品 テーマ：「私の事故防止」

**就業前「危険なポイント」先ず探し 対策決めて安全作業**

狭山A班 小池 嘉則

東大和市シルバー人材センター選考による優秀賞

**何事も ルール守って 事故防止**

向原C班 黒木 孝之

**寝る前に 明日の行動心に描き 快眠・快食準備OK**

桜が丘A班 増田 俊一

ご応募いただきました会員の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。入選した当センターの6作品は「東京しごと財団」に推薦いたしました。また、当センターで選考した最優秀作品2点につきましては、垂れ幕にしてセンター内に掲示させていただきます。